

# 授業概要

分 野		学科目	2年後期		90分講義 15 回 (試験を含む)				
専門分野		小児看護学方法論Ⅱ	30時間	1 単位					
授業科目			講師						
健康障害別看護、低出生体重児の看護			認定看護師、専任教員(実務経験者)						
科 目 目 標	1.健康問題/障害が小児と家族に及ぼす影響を理解する。 2.健康問題/障害の経過に応じた小児の看護を理解する。 3.特殊な状況にある小児の看護を理解する。								
	回数	項 目	内 容						
科 目 内 容	1	健康障害および入院が小児と 家族に及ぼす影響と看護	1.健康問題/障害および入院の影響 2.健康問題/障害の受容と入院適応にむけての看護 3.健康問題/障害のある小児の発達段階に応じた看護						
	2								
	3								
	4	経過の特徴と看護の展開	1.健康問題の経過別看護 1)急性期にある小児の看護 2)慢性期にある小児の看護 3)終末期にある小児の看護						
	5								
	6								
	7	特殊な状況にある 小児の看護	1.検査や処置を受ける小児と家族への看護 1)発達段階に応じた説明と同意 2)検査・処置の前・中・後の観察と安全・安楽への看護 2.手術を受ける小児と家族への看護 3.活動制限を要する小児と家族への看護 4.感染予防の必要がある小児と家族への看護 5.痛みのある小児と家族への看護 6.先天的な問題のある小児と家族への看護 7.虐待が疑われる小児と家族への看護 8.災害に遭遇した小児と家族への看護						
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								
	13								
	14		9.救急処置が必要な小児と家族への看護  10. 低出生体重児の看護 1) 低出生体重児に起こりやすい問題と看護 2) 家族への関わり						
【授業形態】		試験	試験						
講義、グループワーク、演習									
【評価方法】									
筆記試験、出席状況、授業態度、レポート									
【テキスト】									
系統看護学講座 専門 小児看護学概論 小児臨床看護総論 小児看護学[1] 医学書院 系統看護学講座 専門 小児看護学各論 小児看護学[2] 医学書院 系統看護学講座 専門 母性看護学各論 母性看護学[2] 医学書院									